

# 事業報告

## 1. 講演会、公開講座等の実施に関する事業

(定款第4条第1項第1号事業)

### (1) 講演会の実施

#### ①常例午餐会

毎回当社社員を対象とし、原則として8月を除く毎週金曜日、当社大食堂において、各界の名士を講演者として招き、常例午餐会として会食後に約1時間実施。

( ) 内参加者数

本年度は新型コロナウイルス感染拡大を受け以下の対応とした。

開催の中止：2月28日～7月31日まで（8月は休会）

ネット配信（無聴衆）による開催：9月～12月

1月24日(金)「食料安全保障と農政の課題」 (133名)  
農林水産事務次官 末松 広行 氏

1月31日(金)「激動する国際情勢と日本の課題」 (197名)  
拓殖大学総長  
元・防衛大臣 森本 敏 氏

2月7日(金)「今日に生きる福澤諭吉の思考：  
超高齢社会への含意」 (138名)  
日本私立学校振興・共済事業団理事長  
慶應義塾学事顧問 慶應義塾大学客員教授  
当社顧問 清家 篤 君

2月14日(金)「仮想通貨・デジタル人民元の可能性」 (151名)  
マネックスグループ取締役会長  
兼代表執行役社長CEO 松本 大 氏

2月21日(金)「これからの防災・危機管理  
～個人の備えと組織の対応～」 (100名)  
防災システム研究所所長 山村 武彦 氏

〔開催の中止：2月28日～7月31日まで（8月は休会）〕

- 9月4日(金)「新型コロナウイルス感染症の現状と対策」 (267名)  
独立行政法人地域医療機能推進機構理事長  
医学博士 尾身 茂氏
- 9月11日(金)「香港情勢と中国の試練」 (193名)  
立教大学法学部教授  
博士(学術) 倉田 徹氏
- 9月18日(金)「ウォール・ストリート・ジャーナルが  
見た米大統領選」 (208名)  
ウォール・ストリート・ジャーナル  
東京支局長 ピーター・ランダース氏
- 9月25日(金)「withコロナ時代をポジティブに」 (154名)  
昭和女子大学理事長・総長 坂東 真理子さん
- 10月2日(金)「世界の水、日本の水」 (152名)  
政策研究大学院大学教授  
博士(国際協力学) 廣木 謙三氏
- 10月9日(金)「コロナ禍、日本の教育を考える」 (152名)  
認定NPO法人カタリバ代表理事 今村 久美さん
- 10月16日(金)「危機迫る文在寅 `反日、革命政権と  
北朝鮮金王朝について」 (153名)  
フリージャーナリスト 前川 恵司氏
- 10月23日(金)「中国大使就任にあたって」 (198名)  
駐中華人民共和国特命全権大使 垂 秀夫氏
- 10月30日(金)「ブランド復活への挑戦(ピアノ演奏付き)」 (147名)  
パナソニック(株)アプライアンス社副社長  
ジャズピアニスト 小川 理子さん

- 11月6日(金)「世界の見方と米国大統領選」 (192名)  
元・駐米国特命全権大使 藤崎一郎氏
- 11月13日(金)「公益と私益の相克」 (155名)  
—コロナ渦中にアダム・スミスから学ぶ—  
早稲田大学政治経済学術院教授  
慶應義塾大学名誉教授 博士(経済学) 坂本達哉氏
- 11月20日(金)「どうなる菅政権」 (198名)  
読売新聞特別編集委員 橋本五郎氏
- 11月27日(金)「根拠に基づく予防医学で世界を変える」 (160名)  
北里大学北里研究所病院糖尿病センター長  
医師 医学博士 山田悟氏
- 12月4日(金)「今後の日本外交の展望と課題」 (186名)  
外務事務次官 秋葉剛男氏
- 12月11日(金)「ことばのトリセツ ～男の一言力を磨く」 (169名)  
(株)感性リサーチ 代表取締役社長  
人工知能研究者・感性アナリスト 黒川伊保子さん
- 12月18日(金)「科学技術と現代社会：来し方を振り返り  
行く末を考える」 (154名)  
(一財)交詢社 理事長 安西祐一郎君

②交詢講座

当社社員を対象とし、年4回当社会議室において事業委員会主催により、各界の専門家を招き、勉強会として講演と質疑応答を交え、午後6時より約1時間半程度実施。本年度は、新型コロナウイルス感染拡大を受け2回を中止とし、以下の2回を開催。9月開催分は人数を50名以下に制限し実施。

( ) 内参加者数

2月18日(火)「朝鮮半島と日本一戦時労働者問題と  
拉致問題を中心に」 (82名)

(公財)モロラジー研究所教授・歴史研究室長  
麗澤大学客員教授

西岡力氏

9月15日(火)「未来の年表 人口減少日本で起きること」 (49名)  
(一社)人口減少対策総合研究所理事長

河合雅司氏

## (2) 公開講座の実施

### ①公開医療講座（幸齢化を支える医学シリーズ）

例年通り年4回を企画立案したが、新型コロナウイルス感染拡大を受け4回全てを中止とした。中央区ホームページに中止のお知らせを掲載。

### ②公開医療講座冊子の発行

本年度の公開医療講座の中止を受け、次回は令和4年度に発行予定。

### ③公開文化講座

例年通り年2回春・秋の講座を企画立案したが、新型コロナウイルス感染拡大を受け2回とも中止とした。

## (3) オープンフォーラムの開催について

一般公募の方々を対象に、当社主催、産経新聞社後援により、交詢社オープンフォーラムとして大手町サンケイプラザに於て、講演およびパネルディスカッションをあわせ、約3時間実施することを企画立案したが、新型コロナウイルス感染拡大を受け中止とした。産経新聞に、本年度中止のお知らせを掲載。

## 2. 機関誌等の発行に関する事業

(定款第4条第1項第2号事業)

### (1) 交詢雑誌の発行

講演会・公開講座の内容、その他当社の事業活動の広報をはかるため、原則として8月を除き毎月1回、年11回発行。発行部数は、毎回約2,400部。

但し、本年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、5月、6月、10月は休刊とした。

## 3. 各種文化事業の実施ならびに援助に関する事業

(定款第4条第1項第3号事業)

### (1) 「音楽と食事の夕べ」の実施

例年通り年2回夏・冬、当社社員ならびにそのご家族等を対象として、当社大食堂に於て夕食会ののちアーティストによる約1時間のコンサートを開催することを企画立案したが、新型コロナウイルス感染拡大を受け2回とも中止とした。

## (2) 「グラント・コンサート」の実施

新型コロナウイルス感染対策の為、参加人数を大幅に絞り、当社社員ならびにそのご家族等を対象として、当社大食堂に於て約1時間以下の通り開催した。同時にネット配信を実施。

実施日	出演者	参加者数	ネット視聴数
11月10日(火)	南 紫音さん (ヴァイオリニスト)、 阪田知樹さん (ピアニスト)	59名	50名

## 4. 施設の管理運営及び貸付けに関する事業

(定款第4条第1項第4号事業)

### (1) 交詢ビルディング

当社の区分所有部分（7階～10階）について、倶楽部施設として当社社員等に供すると共に、(一財)慶應連合三田会（令和2年11月末退室）を除く運用床を三井不動産(株)に一括貸付。管理業務も同様に三井不動産(株)に委託。

### (2) 倶楽部施設の運営

倶楽部内の諸施設を当社社員等の使用に供すると共に、会議室等は個別に時間貸しも実施。また倶楽部食堂は(株)パレスホテルに運営を業務委託し、当社社員ならびに同伴者等に対し食事の提供を実施。6月再開以降、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、使用ルールを設け運営。

## 5. 諸委員会の開催

(定款第4条第1項第5号事業)

定款第4条の諸事業を実施するため、理事会・評議員会に加え、下記の諸委員会を月例もしくは必要の都度開催。

事業委員会                      総務委員会                      入社選考委員会  
食堂委員会                      文化委員会

以 上